

サロン紹介コーナー



◀神門下区(しあわせ会) ふれあいサロン

師走祭巡航路程を訪ねて

百済の風習を色濃く残す祭りで別れ別れに漂着した百済王族(木城町 比木神社、南郷 神門神社)が年一度、親子の面会をする伝説を再現している。一度この行程をとの声があがり散策致しました。



▲**仮屋地区ふれあいサロン** 今回は牛乳パックで花瓶を作り四葉のクローバーの花を作りました。私のができが一番いい。フ～頑張った!!

応援してます。在宅介護!!

『介護教室』を行っています

去る6月18日、西郷区の健康管理センターにおいて、日々在宅で介護を行っている方を対象に介護教室を実施しました。農繁期の多忙な時期にもかかわらず多数の出席をいただきました。有り難うございます。当日は西郷区の食生活改善推進員より介護食の紹介と試食、また食事介助時に役立つ用具について福祉用具専門店の看護師より紹介や販売がありました。他に口の中の清潔の話や歯ブラシの紹介等に参加者の方々は自らの介護予防も含めて熱心に耳を傾け、参加者同志の交流も深めていたようでした。次回は11月を予定しています。担当はデイサービスセンター梅香園内の在宅介護支援センターです。介護を必要とする方の相談窓口や各種福祉サービスの代行申請を行っています。普段から西郷区内を巡回しお宅を訪問することもあります。是非お気軽にご相談下さい。



地元「食改さん」の説明を聞かれる介護者の方々



福祉用具販売の場でも質問が飛び交います

美郷型福祉スタイル構築



本会では、過疎地域における地域福祉推進システム構築モデル事業「活力ある田舎モデル事業」に取り組むことになった。県社協からの委託事業で、平成19年までの2年間、過疎地域の実態に合った福祉スタイルを模索する。

都市部には介護サービスなどを提供する民間の事業所は多いが、地方ほど社協の果たす役割も大きくなる。また、地域ごとに求められる福祉の姿も変わり、たとえば町内だけで考えても、南郷、西郷、北郷の各区ごとに地形や集落形態が違うので、必要な

福祉スタイルも違ってくる。

事業では ①地域の生活基盤改善に向けた仕組み ②地域総合相談の仕組み ③住民参加・共同の仕組み ④豊かな自然と文化、地場産業を活かした福祉の推進 ⑤都市との共生・交流の、5項目について調査研究し、美郷型福祉スタイルの構築を目指す。

委員には町社協の理事や評議員を務めている住民代表ら33名。地域の実情に詳しく、細かな住民ニーズをほりおこす事が期待される。

林田敦社協会長は「社協活動が活発であることは町が生き活きする上で重要。活力ある田舎モデル事業は豊かな環境づくりに欠かせないもので、頑張ってもらいたい」と話した。

東臼杵郡障害者スポーツ大会

去る10月27日にすば一く西郷(西郷区)にて、第31回障害者スポーツ大会が開かれました。本年度は東郷・北浦等、昨年まで東臼杵郡であった地域からも参加があり、例年と変わらない規模で行



われしました

屋内での競技ということで例年と異なる競技が多い中、団技等では選手や応援の方の元気な歓声や笑い声が響いていました。

終日行われた競技で、よく笑いよく動き障がい者とは思えないようなプレーが飛び出した今回の大会の優勝は地元の「美郷町」でした。

優勝の賞状を受け取り満面の笑みで大会を締めくくり、来年の開催での再会を誓いました。

来年も優勝を目指し美郷町一丸となって頑張らしましょう。



筋トレ

いまデイサービスでは、いつまでも元気で自宅で暮らせる様に、機能訓練を取り入れて、パワーリハや運動機械・器具等を使って、体力や運動機能を維持できる様に職員が付き添って行っております。

この写真は実施状況のものです。この他にレクリエーションやゲーム等も楽しんで頂いております。

